



Asian Productivity Organization “The APO in the News”

Name of publication: Daily Tohoku (13 September 2014, Japan)

Page no.: 17

国際機関アジア生産性機構（APO）加盟国のメディア関係者の視察団が10、11の両日、南部町を訪れ、農産物直売施設の名川チエリーセンターを見学するなど、同町が推進する農業観光への取り組みに理解を深めた。（工藤洋平）



南部町の名川チエリーセンターを視察するメディア関係者ら

アジアのメディア関係者 農業観光への 取り組み学ぶ

南部町訪問 産直施設など取材

視察団は、インドやカンボジアなどから20人が参加。各国の農業の技術開発や生産性向上につなげるため、7～15日の日程で青森や千葉、静岡各県を訪れ、農業施設を学ぶ。

10日は田舎館村や弘前市を訪れた後に南部町入り。同センターでは運営する「名川チエリーセンター101入りの会」の河門前啓子会長が、施設の概要を説明した。

メディア関係者からは「売価はどのように決めるのか」「作物を育てる上で大変なことは何か」などの質問が次々と寄せられた。

この後、町担当者が同町のグリーンツーリズム事業「達磨村」の取り組みを紹介した。

視察団は11日、同町の農業者に農家民泊に主幹のシュベンデュー、関するインタビュース・ナウ」編集副編集長は「産直施設を他、そは作り手は女性のグループやナン持りを楽しみながら活躍しており、素晴らしい」と感想を述べた。